

2006年5月23日 307、406、607 原動機の不具合


[2006年7月12日 307 走行装置の不具合](#)
[2006年5月23日 307、406、607 原動機の不具合](#)

リコール対象車の主要諸元

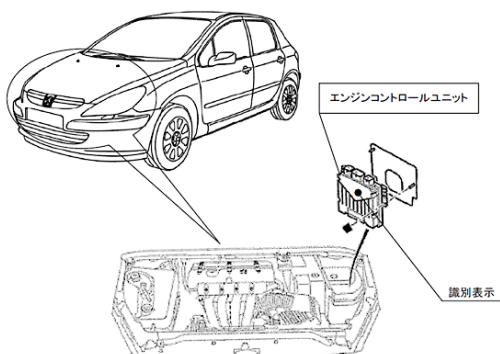
車名	型式	通称名	種別・用途	車体の形状	原動機の型式 (総排気量(cc))
ブジョー	GF-T5 GH-T5RFN	307 XS	普通・乗用	箱型	RFN (1,997cc)
		307 XSi			
	GH-3EHRFN	307 XS ブレーク		ステーションワゴン	
		307 SW			
	GH-D93FZ	406 スポーツ		箱型	
GF-Z8L4	607				

リコール届出一覧表

 リコール届出日:平成16年5月23日
 リコール開始日:平成16年5月24日

リコール届出番号	外-1308		
届出者の氏名又は名称	ブジョー・ジャポン株式会社 代表取締役 ティエリー ポワラ (制作国:フランス共和国) (製作者名:オートモービルズ ブジョー) (問い合わせ先:0120-840-240)		
不具合部位(部品名)	原動機		
基準不適合状態であると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	エンジンコントロールユニットのソフトウェアのプログラムが不適切のため、イグニッションスイッチを断った後も燃料ポンプが作動し続けることがある。そのため、インジェクターから燃料が漏れて気筒内に蓄積し、クランキングが困難となり、最悪の場合、エンジン始動時に排出ガスが基準を超える。又は、エンジンが始動しないおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、当該エンジンコントロールユニットのプログラムを対策したものに更新する。		
不具合件数	0件	事故の有無	0件
発見の動機	欧州市場での品質情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に通知させるための措置	使用者:ダイレクトメールにて通知する。 自動車分解整備事業者:日産運発の機関誌に掲載する。 対策実施車両:対策実施車両には、後面ガラス左下隅に外-1308のステッカーを貼付する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数
ブジョー	GF-T5 GH-T5RFN	307 XS/XS i	VF33ARFNC82129150~VF33ARFNC82687574 平成14年2月13日~平成14年12月24日	23台
			VF33CRFNC82128506~VF33CRFNC82686840 平成13年12月21日~平成14年12月10日	36台
	GH-3EHRFN	307 XS ブレーク	VF33ERFNC82363876 平成14年4月9日	1台
			307 S W	VF33HRFNC82563700 平成14年4月26日
	GH-D93FZ	406 スポーツ	VF38B3FZA81421892~VF38B3FZA81680163 平成14年4月12日~平成16年5月6日	296台
GF-Z8L4	607	VF39D3FZE92001615~VF39D3FZE92056403 平成13年4月16日~平成14年3月11日	4台	
合計	計5型式	計6車種	(輸入期間の全体の範囲) 平成14年10月25日~平成16年5月26日	361台

 注: 内は交換部品を示す


不具合発生箇所

エンジンコントロールユニットのソフトウェアのプログラムが不適切のため、イグニッションスイッチを断った後も燃料ポンプが作動し続けることがある。そのため、インジェクターから燃料が漏れて気筒内に蓄積し、クランキングが困難となり、最悪の場合、エンジン始動時に排出ガスが基準を超える。又は、エンジンが始動しないおそれがある。

改善内容

全車両、当該エンジンコントロールユニットのプログラムを対策したものに更新する。

識別表示

対策実施車両には、エンジンコントロールユニット上側に黄色のペイントでマークを表示する。